



事務連絡
令和7年2月吉日

林野庁広報室
(公社)国土緑化推進機構
(一社)ミス日本協会

「2025 ミス日本みどりの大使」の選定および出演について

未来につながる豊かな緑を守り育ててきた取組や、生活に根差した「木の文化」の大切さと素晴らしさを伝え、緑や木の重要性を広く社会に発信するために、林野庁・国土緑化推進機構はミス日本協会と連携して、2015年よりミス日本コンテストにおいて「ミス日本みどりの女神・大使」賞を創設しています。

本年1月27日(月)には「第57回ミス日本コンテスト2025」が開催され、「2025 ミス日本みどりの大使」(※1)に佐塚ころ(さつか ころ)さんが選定(受賞)されました。(詳しくは、「[別添1](#)みどりの大使プロフィール」をご参照ください)

「ミス日本みどりの女神・大使」は、これまで日本の森林・林業・木材産業の重要性や、農山村地域・森林空間利用の価値・魅力、日本の木の文化や森と人との共生の価値を、消費者や次世代の目線から分かりやすく発信する役割を担い、メディア等へのPRの促進やイベント等の注目度の向上にも貢献してきました。

2024年度は、コロナ禍を経たイベント等の復活もあり、全国各地の行事等などに出演し、100日以上にわたって活動を行ってまいりました(「[別添2](#)出演事例」参照)。各行事の関係者の皆様には、心からお礼申し上げます。

本年も引き続き、SDGsの発信や異分野・異業種との交流等に繋がるようなサポートに取り組んで参ります。

つきましては、貴組織が実施する各種イベントやオンライン行事、普及啓発資材の制作など、「[2025 ミス日本みどりの大使](#)」の出演機会の創出をご検討頂きますよう、お願いいたします。

FAQ ([別添3](#))も参考にいただければ幸いです。

国土緑化推進機構では、本年も「ミス日本みどりの大使」の出演を通じて、緑化活動や木材利用のメディア等へのPRの促進等を図っていく取組への支援措置を用意しています。条件などを確認していただき是非ご活用ください(「[別添4](#)モデル派遣事業募集要項」参照)。

※1 2023年1月選出から、より役割を明確に表す賞名として「ミス日本みどりの大使」に変更を行いました。

2025 ミス日本みどりの大使

派遣依頼 実施要領

【1】 申込手順 以下の手順にて、申し込みを受け付けします。

- ① 別添「派遣申込書（様式1）」に必要事項を記入の上、事務局までお申込み下さい。
- ② 事務局で「ミス日本みどりの大使」等のスケジュールを確認して、派遣の可否をご連絡いたします。（概ね3日以内）
- ③ 当日の出演内容等について調整して、派遣計画を確定します。（必要経費等も確定）
- ④ 派遣計画に基づいて、「ミス日本みどりの大使」等とマネージャーの2名が、行事等にお伺いします。
- ⑤ 事業の終了後、事務局から請求書が発行されますので、お振込み下さい。

【2】 派遣経費 「ミス日本みどりの大使」の派遣に必要となる経費は、以下の通りです。

《基本経費》

- ① 出演費（下図及び別紙 FAQ 参照）
- ② 実費（交通費・宿泊費・食費※/本人・マネージャーの2名分）
※ 交通費は、特急・新幹線は普通指定席、飛行機はエコノミーで可。

《オプション経費》

- ③ 服装についての希望がある場合に、洋服のレンタル・着付け(和装)・メイク代等

《出演費の区分》

タイプ	内容	経費（税抜き）
タイプⅠ 「イベント等出演型」	・ イベント等に半日（4時間）出演 （当該時間内にメディア等への対応も可） ・ イベント等の報告素材の場合は、写真等の利用も可	[行政・団体等] 6万円～
タイプⅡ 「広告等取材型」	・ メディアに出稿する広告素材や、対外的に継続的に使用・配布する普及啓発資材へのインタビュー等	[民間等] 20万円～
タイプⅢ 「メディア・公的媒体取材型」	・ 新聞・雑誌・テレビ等の大衆メディアや、行政や公益法人の機関紙・会報等へのインタビュー等	各社規定を元に調整（原則的に、1万円～）
タイプⅣ 「キャラクター使用型」	・ 継続的に露出されるCM・ポスター・WEB等の広告媒体への出演 ※ 掲出期間・場所により金額は変動します。 （右記は半年掲出の場合の基本金額）	[業界* ｽｰ等] 10万円+実費 [企業* ｽｰ等] 50万円+実費

【3】 お申込先・お問い合わせ先

～できるだけE-mailによる連絡にご協力下さい～

《全般について》公益社団法人国土緑化推進機構（担当：政策企画部 林・矢島・藤田）

TEL:03-3262-3883 FAX:03-3264-3974 E-mail:entry@green.or.jp

《申込について》一般社団法人ミス日本協会（担当：専務理事 和田健太郎）

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 2-2-1 京王プラザホテル南館 9階

TEL:03-5323-0781 E-mail: 1950@missnippon.jp

※各種申請様式は、以下のサイトに掲載いたします。また、プロフィールやFAQは、適宜更新して下記サイトに掲載しますので、ご確認下さい。

【「2025 ミス日本みどりの大使」紹介ページ】

<https://www.green.or.jp/promotion/midorino-taishi/entry-1677.html>



(様式1)

202 年 月 日

「ミス日本みどりの大使」等派遣申込書

(一社)ミス日本協会 宛

(申請団体名)

(代表者役職・氏名)

「ミス日本みどりの大使」等の派遣を申し込みます。

主催者				区分	<input type="checkbox"/> 行政	<input type="checkbox"/> 公益法人	<input type="checkbox"/> 民間	
行事等名								
行事等タイプ <small>(該当するタイプにチェック)</small>	<input type="checkbox"/> タイプI「イベント等出演型」 <input type="checkbox"/> タイプII「広告等取材型」			<input type="checkbox"/> タイプIII「メディア・公的媒体取材型」 <input type="checkbox"/> タイプIV「キャラクター使用型」				
実施日時	202 年 月 日(曜日) 時 分 ~ 時 分							
行事等 目的・内容 <small>(注1)</small>								
実施場所	施設名				最寄駅	線 駅		
	住所	〒						
参加予定者	属性	一般公募・対象者を限定()			人数	人程度		
ミス日本 の役割 <small>(注2)</small>								
服装の希望	(白スーツ・ドレス・アウトドア・その他[]・未定)							
前泊等要否	(要・不要・未定)		<small>(必要な場合)</small> 宿舎手配者		(申込者・事務局・未定)			
旅券手配者	(申込者・事務局・未定)		最寄駅からの移動手段		(徒歩・送迎・バス等)			
経費請求先	(申込者・別組織[]・未定)							
担当者	組織名				部署名			
	氏名				役職			
	住所	〒						
	電話				FAX			
	E-mail							
備考								

(注1) 申請段階の企画書で構いませんので、詳細が分かる資料を添付して下さい。(前年度に実施している行事はその報告書も添付)

(注2) 「ミス日本みどりの大使」による実施を希望する役割について、記入して下さい。(希望が全て適うものではありません)

第 57 回ミス日本コンテスト 2025 開催概要

「日本らしい美しさで社会をより良い社会を築く」を掲げる一般社団法人ミス日本協会は、3つの美(内面の美・外見の美・行動の美)をそろえて磨くことで、他者に共感をもたらし、行動を変容させる力になると提唱しています。ミス日本コンテストを通じて日本らしく美しく健康な心と身体で活躍する女性を数多く輩出して世界に羽ばたかせることで、日本女性の自己実現を後押し、元来誰しもが持つ魅力を引き出すことの価値を広く世に示してまいります。

- 1. 主催** (一社)ミス日本協会
- 2. 応募期間** 2023年12月～2024年7月15日
- 3. 審査過程**
 - (1) 一次選考**
事務局による書類選考により実施
 - (2) 二次選考**
東日本・西日本の地区ごとに、面接選考
 - (3) 地区大会選考**
地区ごとに、審査会等により選考
 - (4) 勉強会**
地区代表に選ばれた12名を対象に、資質を培うために、多様なテーマでの勉強会等を実施
- 4. 最終審査**
 - (1) 日程**
2025年1月26日(日)～27日(月)
 - (2) 場所**
26日 明治記念館 (東京都港区)
27日 新宿京王プラザホテル (東京都新宿区)
 - (3) 内容**
 - ① 前日審査会 (前夜祭)**
面接・社交力を見る審査
 - ② 第57回ミス日本コンテスト2025 (本大会)**
(振袖・ドレス・スポーツウエア審査、審査員質疑応答等)
 - (4) 選考方法**
 - ① 全審査終了後に、投票を行い集計
 - ② 審査員1名は、3票を投票
(「グランプリ票」1つ、「ミス日本票」2つ)
 - ③ 得票数上位5名に、「ミス日本」の称号を付与
 - ④ ③のうち、グランプリ票獲得最上位1名が「ミス日本グランプリ」の称号を付与
 - ⑤ ③のうち、グランプリ以外の4人の「ミス日本」は、審査員合議の末、各賞を付与
- 5. 審査委員**
 - ① 大会委員長**
和田 あい
 - ② 審査員**
文化人、芸術家、芸能人、会社経営者、主催団体審査員などからなる審査団 約25名

6. 審査基準

審査の基準は、ミス日本協会が提唱する3つの美に基づいた下記の3点

①内面の美

祖先や出身など自らへの理解、
他者へのおもいやり姿勢

②外見の美

日常生活の鍛錬、稽古事の成果、
体型の美しさ、肌や髪の色艶、健康度など

③行動の美

将来への思い、目的意識
会話の態度、意見の発信姿勢、性格など

7. 称号と任命者

以下の5つの称号を付与する。

称号	任命者
ミス日本グランプリ	(一社)ミス日本協会
ミス日本「水の天使」	(一社)ミス日本協会 「21世紀の下水道を考える会」協議会 (一社)日本水道工業団体連合会
ミス日本みどりの大使	(一社)ミス日本協会 (公社)国土緑化推進機構
ミス日本「海の日」	(一社)ミス日本協会 (公財)日本海事広報協会
ミス日本ミス着物	(一社)ミス日本協会
準ミス日本	(一社)ミス日本協会